

山歩No.86 タニウツギに群翔するクロアゲハ



～愛知県瀬戸市海上の森～

新緑の野山にエゴやウツギ、ツクバネウツギ、見上げればハクウンボク、水路沿いにはシライトソウと白い花が目に着くなかで、一際艶やかなピンクの花を枝一杯につけたタニウツギが異彩を放つ。その甘い蜜に誘われて、クロアゲハが群れを成して飛翔する。花から花へせわしなく飛び回る蝶をコンパクトカメラに収めるのはなかなか難しい。

被写体としてタニウツギを撮ることはまずないが、蝶がうまく収まれば、絵になる。ということで、シャッターを切りまくる。偶然の一枚に期待して…。

林床では、珍しいラン科の植物を発見。その名もジガバチソウ。巣穴を掘って捉えたイモムシに卵を産み付け、巣穴に閉じ込め、幼虫は生きたままのイモムシを食べて蛹になるというジガバチ。花の姿がそのジガバチを連想させることからついた名とか。

2019年5月6日掲載（2018年5月10日撮影）